令和８年度　ホオズキ防除暦

防除時期		殺菌薬剤名	希釈倍率(倍)	F-RAC	殺虫薬剤名	希釈倍率(倍)	I-RAC
4月	上	カスミンボルドー（斑点細菌病、軟腐病）	1000	24＋M01			
	中	ゲッター水和剤（灰色かび病）	1000	10＋1	ジェイエース水溶剤（アザミウマ）	1000	1B
	下	カスミンボルドー（斑点細菌病、軟腐病）	1000	24＋M01	モスピラン顆粒水溶剤（アザミウマ）	2000	4A
5月	上	カスミンボルドー（斑点細菌病、軟腐病）	1000	24＋M01	ジェイエース水溶剤（アザミウマ）	1000	1B
	中	マテリーナ水和剤（斑点細菌病）	1000	31＋25	ディアナSC（アザミウマ、オオタバコガ）	2500～5000	5
	下	ゲッター水和剤（灰色かび病）	1000	10＋1	コテツフロアブル（ヨトウムシ、ハダニ）	2000	13
6月	上	カスミンボルドー（斑点細菌病、軟腐病）	1000	24＋M01	アディオン乳剤（カメムシ、ヨトウムシ）	2000	3A
	中	カスミンボルドー（斑点細菌病、軟腐病）	1000	24＋M01	コテツフロアブル（ヨトウムシ、ハダニ）	2000	13
		※カスミンボルドーを散布しない場合					
		モンカットフロアブル40（白絹病）	1000～2000（株元散布）	7			
	下	カスミンボルドー（斑点細菌病、軟腐病）	1000	24＋M01	ヨーバルフロアブル（ｵｵﾀﾊﾞｺｶﾞ、ｱｻﾞﾐｳﾏ）	2500	28
7月	上	マテリーナ水和剤（斑点細菌病）	1000	31＋25	ディアナSC（アザミウマ、オオタバコガ）	2500～5000	5
	中	アグリマイシン-100（斑点細菌病）	1000	41＋25	ヨーバルフロアブル（ｵｵﾀﾊﾞｺｶﾞ、ｱｻﾞﾐｳﾏ）	2500	28
		※アグリマイシン-100を散布しない場合					
		ゲッター水和剤（灰色かび病）	1000	10＋1	カネマイトフロアブル（ハダニ）	1000	20B
	下	マテリーナ水和剤（斑点細菌病）	1000	31＋25	アファーム乳剤（ヨトウムシ、オオタバコガ、アザミウマ）	1000 2000(ｱｻﾞﾐｳﾏ)	6

○防除暦以外で選択した薬剤以外も載せていますので、自身の散布計画を立てる際に参考にしてください。

殺菌薬剤名	斑点細菌病	軟腐病	白絹病	灰色かび病	うどんこ病	希釈倍数（倍）	散布回数	F-RACコード ※同じ番号の薬剤は連続して使用しない
ゲッター水和剤				●		1000	5回	10+1
ファンタジスタ顆粒水和剤				●		3000	5回	11
アフェットフロアブル				●	●	2000	3回	7
トリフミン水和剤					●	3000	5回	3
モンカットフロアブル40			●			1000～2000株元散布	3回	7
リゾレックス水和剤			●			500～1000 3L/㎡灌注	5回	14
カスミンボルドー	●	●				1000	6回	24+M01
マテリーナ水和剤	●					1000	4回	31+25
アグリマイシン-100	●					1000	3回	41+25

殺虫薬剤名	ハダニ	アザミウマ	カメムシ	ヨトウムシ	オオタバコガ	ハスモンヨトウ	希釈倍数（倍）	散布回数	I－RACコード ※同じ番号の薬剤は連続して使用しない
ジェイエース水溶剤		●					1000	5回	1B
マラソン乳剤	●	●					2000～3000	6回	1B
モスピラン顆粒水溶剤		●					2000	5回	4A
スピノエース顆粒水和剤		●					5000	2回	5
ディアナSC		●			●		2500～5000	2回	5
ダブルシューターSE	●	●					1000	2回	5
アファーム乳剤		○		●	●		1000（○：2000）	5回	6
ヨーバルフロアブル		●			○		2500（○：2500～5000）	3回	28
アディオン乳剤			●	●			2000	6回	3A
コテツフロアブル	●			●			2000	2回	13
ロムダンフロアブル						●	1000	5回	18
カネマイトフロアブル	●						1000	1回	20B
ピラニカEW（チャノホコリダニ）	○						2000	1回	21A
ダニサラバフロアブル	●						1000	2回	25A

※ラベルをよく見て散布回数、希釈倍数をしっかり守って農薬散布しましょう。


オオタバコガ


アザミウマ被害


ﾃﾝﾄｳﾑｼﾀﾞﾏｼ


ハムシ被害


ﾎｺﾘﾀﾞﾆ被害


斑点細菌病


軟腐病


炭疽病


灰色かび病